

アマチュア選手の アマチュア選手による アマチュア選手のための JDO

ご挨拶

日本のダンス界を取り巻く状況は混沌としています。平成27年、純粋にアマチュア選手が他のスポーツ競技と同様に世界で活躍できる環境整備推進を目的として『ジャパン・アマチュア・リーグ (J.A.L)』を発足致し、この理念に賛同して頂いた団体・個人様のご支援により様々な活動を行って参りました。その一つに、コロナ感染症蔓延前迄にアマチュア選手の技術向上を目的とした国内外の有名コーチを招聘した講習会は21回に及びました。また、ジュニアブラックプール・全英選手権等の海外大会の渡航支援金対象選手は100組を超えております。2019年には、人口30万人にも及ばないアイスランドがアマチュアファイナリストを多く輩出する理由を求めてアイスランド合宿を敢行し、日本の課題やこれからの活動の指針となる多くの知見を得る事が出来ました。“勝つには不思議有り、負けるには訳あり”の答えの一つが得られたのは大きな成果でした。

今後は、世界の開かれた透明性のある団体 World Dance Organisation(WDO)のもと、日本のアマチュアダンス発展に全力を尽くすとともに、「日本でアマチュア世界選手権大会を！」という新たな目標達成を加え、心機一転団体の名前を『ジャパン・ダンス・オーガナイゼーション (JDO)』として活動して参ります。皆様のご理解とご支援をお願い申し上げます。

2022年2月吉日



Japan Dance Organisation (JDO)

ジャパン・ダンス・オーガナイゼーション
会長 大木 武夫

